# 令和４年度大阪府商店街等需要喚起緊急支援事業（国事業と連動した需要喚起）

令　和　４　年　４　月
大阪府商業・サービス産業課

## １．商店街等需要喚起緊急支援事業　概要（Ｒ４予算額：141,182千円）

コロナ禍の影響が続く中、地域商業や地域コミュニティの担い手として重要な商店街において、「コロナ禍からの回復に向けた需要喚起」に取り組む。
本事業では、国の「がんばろう！商店街事業」に連動した商店街の取組みについて、「府域全体を対象とした情報発信」を行うとともに、昨年度の国事業に採択されたものの、感染症の再拡大等により影響を被った「商店街の需要喚起の取組みを支援」する。

みんなで守ろう。おおさか
商店街行動宣言

## ２．取組み内容

| 対象商店街 | １．国事業の申請～採択段階 | ２．事業の準備・広報段階 | ３．事業の実施段階 |
|---|---|---|---|
| 府内商店街等組織 | **取組みの支援（申請段階）**<br>➢ 商店街活性化に向けた相談に、事業事務局のアドバイザーが対応（関連事例や専門家の紹介など）<br>➢ 商店街活性化の参考となるマニュアルや事例集の作成・周知（市町村やモデル商店街にも送付）<br>※一部、審査の再開待ちの商店街あり | **府域全体を対象とした情報発信**<br>➢ デジタルでの情報発信<br>・ 特設HPを開設、運用<br>商店街イベントの予告等を周知<br>・ PR動画や民間プレスリリースサイトを活用してプロモーション<br>➢ アナログでの情報発信<br>・ エリア別広告を制作<br>新聞折込み等を実施 | ➢ 国「がんばろう！商店街事業」の活用<br>・ 商店街等組織によるイベント、プロモーション、商材開発が対象<br>・ 事業費350万円で採択の場合、国が275万円を支援 |
| うち42商店街 | R2年度の国事業に採択されたものの、感染症の再拡大等により、中止等の影響を被ったモデル商店街が対象 | **府内商店街の回遊を促し、来街者数の増加につなげる** | **取組みの支援（実施段階）**<br>➢ 本事業の活用<br>・ 内容等は国事業に準じる<br>・ 上限275万円 |

国と連動した本事業を梃に、本格的な回復に向けた取組みへ

## ３．国の「がんばろう！商店街事業（旧:Go To 商店街事業）」（予算額：30億円）

（１）対象事業者　・商店街等（中小小売業・サービス業のグループ等）
（２）事業内容　・商店街イベント、プロモーション制作、新たな商材の開発等
（３）上限額　・イベント実施やWebサイト制作、商品開発等に係る費用について、1申請あたり、以下の上限額まで支援。
定額を超えた額については、商店街等が1/2を自己負担
1者による単独申請の場合　1申請当たり400万円上限（200万円まで定額支援）
2者連携による申請の場合　1申請当たり800万円上限（300万円まで定額支援）
※詳細については現在調整中、今後の事業再開については感染状況等を踏まえて判断

がんばろう！商店街